



株式会社やまと

SDGs進捗レポート

弊社はSDGsの目標達成に向けた取組みを行っています



【SDGs進捗報告（進行中）】

本取り組みは、SDGsの目標15「陸の豊かさを守ろう」を中心に、目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標4「質の高い教育をみんなに」、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に関連する活動です。

Present Tree in くまもと山都



2026年3月18日（水）、九州地方環境事務所にて「令和7年度 第3回自然共生サイト認定証授与式」が開催されました。

2023年に自然共生サイトとして認定を受けた「Present Tree in くまもと山都」Ⅰ・Ⅲは、2025年4月施行の「地域生物多様性増進法」に基づく新制度への移行申請を行い、2026年3月17日付で正式に認定を受けました。

授与式には、地権者である(株)やまと代表・下田美鈴、山都町役場の藤川様が出席し、認定証の授与が行われました。

また、**2026年4月18日・19日の2日間にわたり、「生きもの調査&植樹ツアー」の開催を予定しています。**



下田美鈴は、30～40年前から無農薬栽培に取り組むとともに、子どもたちと共に田んぼの生きもの観察会を継続して実施してきました。さらに、荒廃した山林（ハゲ山）を本来の自然の森へと再生するための植樹活動にも長年取り組み、これまでに約8ヘクタールの森づくりを行っています。



また、「**美しい棚田と森を次世代に残すことが、私の使命**」と語るその想いのもと、地域の自然環境と生物多様性の保全に継続して取り組んでいます。

これらの取り組みは、生物多様性の保全と地域の自然環境の再生に寄与するものであり、**SDGsの達成にもつながる重要な活動**です。

今後も地域と連携しながら、自然と共生する持続可能なまちづくりを推進してまいります。



「森林整備協定締結式」

「森林整備協定締結式」とは、地方自治体、企業、森林所有者、森林組合などの関係者が、森林の保全や整備に関する協力関係を公に約束し、その証明として協定書に署名を行う儀式のことです。（熊本県ホームページより）